

ご挨拶



一般社団法人 日本産業カウンセラー協会
東京支部 支部長

山田 るり

皆さまにおかれましては、未曾有の災禍の中、ご苦勞はいかほどかと拝察し、心よりお見舞い申し上げます。

「一般社団法人 日本産業カウンセラー協会」は、2020年に設立60周年を迎えた会員組織です。その中で、東京支部は会員数6,800人を超え、13支部のうち全国最大の支部です。

その市場性・環境を強みに、会員の皆さまが、産業カウンセリングを通じて、“なりたい!したい!目指したい!”の可能性を実現できるよう、研鑽の支援と活躍機会の確保を図っています。その活動の一部をご紹介します。



「産業カウンセラー養成講座」と「キャリアコンサルタント養成講習」を中心に、さらなる資格取得や専門性の向上を目指すための講座、知識・スキル向上のための自己研鑽や仕事や社会活動をサポートする講座を多数開催しています。また、産業カウンセラーとしての専門性を生かした社会貢献活動—治療と仕事の両立支援や傾聴ボランティアなど—にも、多くの会員が参画してくださっています。

そして、会員のみならず企業・団体等や一般の方々にもご利用やご参加をしていただける公開講座やカウンセリングサービスにも積極的に取り組み、働く人を巡る組織の課題解決へのサポート・環境の調整、日常生活における悩みへの支援などを行っています。

現在、働く人を取り巻く社会情勢や環境の変化は、コロナ禍により新たな局面を迎えています。私たちは皆さまの心に寄り添いながら、「働く人の心の支援」の専門家に求められる社会のニーズに応えていきたいと思えます。

働く人たちが人として尊重され、その職業生活において健康を保持増進しながら能力を発揮し、自分らしく生き生きと人生を謳歌できる社会の実現に向けて、産業カウンセラーとして「今やれること」は何か、会員の皆さまと一緒に考えながら、社会に貢献できる産業カウンセリング活動の道を一步一步着実に歩んでいきたいと思えます。

支部活動を身近に感じていただき、一人でも多くの方に活動にご参加いただけるようお願いいたします。代々木カフェや子育てスクエア、社会貢献カフェなどの交流の集いも、現在は皆さまの安全・安心の確保を最優先にオンラインによる活動を推進しています。

会員をはじめ広く皆さまのご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。